

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	臨床医学総論	
科目基礎情報					
開設学科	医療事務科	コース名		開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	15時間
単位数	1単位			授業形態	講義
教科書/教材	診療情報管理士テキストⅠ/(株)日本病院会				
担当教員情報					
担当教員	山下 恵子	実務経験の有無・職種	有・看護師、救命救急士		
学習目的					
<p>医学は人体の仕組みを明らかにし、病気の原因、病態、診断、予防、予後などについての研究するものである。病気の原因となる組織・臓器の病理的变化、病気の診断することで治療にあたる。病気になる原因を理解することを目的とする。また、健康体からの疾病だけでなく、先天奇形、変形および染色体異常、損傷、中毒などの外因の影響で疾病に含めて理解することも合わせて習得することを目的とする。</p>					
到達目標					
<p>■病気になる原因、天性奇形、変形および染色体異常、損傷、中毒、その他の外因の影響の知識を修得する。</p>					
教育方法等					
授業概要	事例などを含めて、説明する。				
注意点	授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状況により、内容が前後する場合がある。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	80%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	0%			
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	病気になる原因（1）	健康と疾病、疾病の原因、病気による組織・臓器の病理的变化について理解できる			
2回	病気になる原因（2）	病気の診断、検査所見、治療の方針について理解できる			
3回	先天奇形、変形および染色体異常（1）	神経系の先天奇形について理解できる			
4回	先天奇形、変形および染色体異常（2）	眼、耳、顔面および頸部の先天奇形について理解できる			
5回	先天奇形、変形および染色体異常（3）	呼吸器系の先天奇形について理解できる			
6回	先天奇形、変形および染色体異常（4）	唇裂および口蓋裂について理解できる			
7回	先天奇形、変形および染色体異常（5）	消化器系のその他の先天奇形について理解できる			
8回	先天奇形、変形および染色体異常（6）	生殖器の先天奇形について理解できる			
9回	先天奇形、変形および染色体異常（7）	腎尿路系の先天奇形について理解できる			
10回	先天奇形、変形および染色体異常（8）	筋骨格系の先天奇形および変形について理解できる			
11回	先天奇形、変形および染色体異常（9）	染色体異常、他に分類されないものについて理解できる			
12回	損傷、中毒、その他の外因の影響（1）	軟部組織の損傷について理解できる			
13回	損傷、中毒、その他の外因の影響（2）	各部位の損傷について理解できる			
14回	損傷、中毒、その他の外因の影響（3）	薬物、薬剤および生物学的製剤による中毒について理解できる			
15回	損傷、中毒、その他の外因の影響（4）	薬用を主としない物質の毒作用について理解できる			